使用材料一覧

製品区分	品名	荷姿・入目	適用
プライマー	プライマーPW-F※1	12kg／セット	コンクリート、モルタル、及び金属下地用2成分形 エポキシ樹脂プライマー（溶剤系）
	層間プライマーJ※1	12kg／セット	既存ウレタン下地2成分形ウレタン樹脂プライマー（溶剤系）
	CTプライマー※1	16kg／缶	FRP層用1成分形ウレタン樹脂プライマー（溶剤系）
ウレタン防水材	エバーコートZero-1H	18kg／缶	特定化学物質無配合1成分形ウレタン塗膜防水材
	エバーコートZero-1H 立上り用	18kg／缶　8kg／缶	特定化学物質無配合1成分形ウレタン塗膜防水材
	エバーコートZero-1H 中粘度	18kg／缶	特定化学物質無配合1成分形ウレタン塗膜防水材
希釈剤	US環境キシャク剤	12kg／缶	環境対応型ウレタン塗膜防水材用希釈剤
	USキシャク剤※1	15kg／缶	ウレタン塗膜防水材用希釈剤
硬化促進剤	Zero-1専用促進剤 Cタイプ	3.3kg／ポリビン	Zero-1専用硬化促進剤【添加量：1.3～2.0%】
	Zero-1専用促進剤 速硬化タイプ	3.3kg／ポリビン	Zero-1専用硬化促進剤　速硬化タイプ【添加量：1.5～3.0%】
FRP	ガラスマット#450	1m × 64m ／巻	FRP積層用ガラス繊維
	CT-100R※1	18kg／缶	軟質不飽和ポリエステル樹脂
	CT-2500※1	16kg／缶	耐食性ビニルエステルカラー樹脂（既調色グレー・パラフィン入り）
	パーメックNR（K）04	1kg／ポリビン　5kg／ポリビン	FRP樹脂硬化開始剤
トップコート	エクセルトップ	14kg／セット	2成分形ハルスタイプアクリルウレタン樹脂トップコート （溶剤系）
	HGコート※1	20kg／缶	1成分形無機質調アクリルシリコン樹脂トップコート（水系） 厚塗り高耐久保護仕上げ

※1 エチルベンゼン、メチルイソブチルケトン、スチレン、ジクロロメタンのいずれかが含まれているため屋内で使用する場合は特定化学物質障害予防規則の対象となります。
（HGコートには含まれていませんが、下塗りで使用するプライマー「プライマーPW-F」にエチルベンゼンが含まれています。）
※2 TXフリーとは、シックハウス症候群誘発物質として規制対象となっているトルエンやキシレンを配合していないことを言います。
※3 弱溶剤系とは、トルエンやキシレンの他、有機溶剤中毒予防規則の対象物質を配合していないことを言います。

免責事項：シーカ製品の施工および使用に関する推奨その他の情報は、当社の現時点での知識および経験に従ったものであり、通常の条件下で当社の推奨に従い適切に保管・処理・施工されることを前提としております。実際には、材料・接着面・現場の条件がそれぞれ異なるため、ここに記載されている情報、書面による推奨その他のアドバイスは、商品性や特定目的への適合性について保証するものではなく、また法的関係に基づく責任を生じさせるものではありません。ユーザーは、シーカ製品がユーザーの意図する施工方法および目的に適しているかどうかを、必ず事前に確認してください。特に、施工、施工管理及び施工に関する報告書の作成はユーザーの責任において行うものであることにご留意ください。当社は、第三者の財産権を尊重し、製品の特性を変更する権利を有します。すべての注文は、当社の最新の販売・納品条件に従って受注します。ユーザーは常に、使用する製品のプロダクトデータシート及び実施する施工方法についての施工要領の最新版をご参照ください。プロダクトデータシート及び実施する施工方法についての施工要領の最新版は、ご請求いただければ当社がご提供いたします。

2023年4月1日より シーカグループの株式会社ダイフレックスは日本シーカ株式会社に統合され、新たに **シーカ・ジャパン株式会社** としてスタートいたしました。

製品・工法に関するお問い合わせはホームページのブランドサイト
https://www.dyflex.co.jp/bousui/
にてご確認のうえ各地域のオフィスまでお願い申し上げます。

2023年 10月版
（23.10月現在）23.10 SJ

シーカ・ジャパン株式会社
東京都港区元赤坂1-2-7 赤坂Kタワー7F　TEL. 03-6434-7291

BUILDING TRUST

FRP軽量保護防水工法

DD-パワルーフ®

BUILDING TRUST

押えコンクリートの安心感をそのままに

屋上の軽量化を実現

「DD-パワルーフ®工法」

駐車場防水「パワレックス」※で鍛え上げられた信頼と実績をもとに開発された

屋上用軽量保護防水「DD-パワルーフ®工法」。

金属の代替品といわれるFRPを保護層とすることで、押えコンクリートを不要にし、

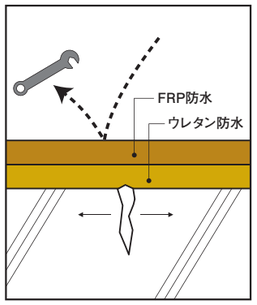
大幅な屋上の軽量化（5kg/㎡）を実現。

スケートボード走行など苛酷な使用にも耐え、露出防水の可能性を飛躍的に拡大しました。

※駐車場防水を検討される場合はパワレックス防水カタログを参照下さい。

●パワルーフ工法

パワルーフ工法とは、異種防水材を組み合わせることにより実現した軽量保護防水工法です。



1. 保護層を兼ねたFRP防水

FRPとは、金属の代替品として開発された材料で軽量かつ強靱なのが特徴。パワルーフ工法では、軽量保護層としてウレタン防水層を外部衝撃からまもります。

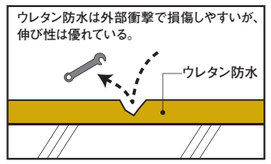
2. 緩衝材を兼ねたウレタン防水

緩衝材とは、下地にクラックが発生した場合のゼロスパンテンションを吸収、緩和する材料。パワルーフ工法では、ウレタン防水層がこの割目を果たしてFRP防水層の破断を防ぎます。

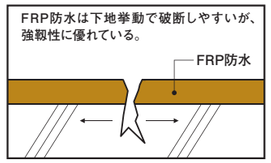
特長を生かして互いの弱点を克服

●一般工法（単層の場合）

ウレタン防水は外部衝撃で損傷しやすいが、伸び性は優れている。



FRP防水は下地挙動で破断しやすいが、強靱性に優れている。



特　長

1 軽量化による安全設計が可能

軽量で強靱なFRPを保護層として用いるため、押えコンクリートを用いた防水に比べ**最大240kg/㎡（押え層10㎝）程度**の軽量化が可能。建物の安全性が高まります。

2 自由度の高いデザインが可能

現場ライニング工法のため、複雑な形状・勾配に合わせた防水層を形成。**デザインの自由度**が高まります。

3 万一の不具合にも安心

露出防水であるパワルーフ工法は、**万一漏水した場合でも**不具合原因の発見が容易。迅速かつ的確な処置ができ安心です。

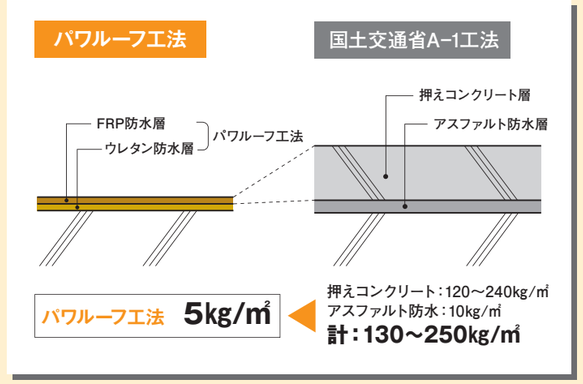
4 LCC（ライフサイクルコスト）の低減が可能

塗膜防水でもあるパワルーフ工法は、オーバーレイ（塗り重ね）改修が可能。ほとんど下地処理を必要としないため**再改修コストの低減**が図れます。

メリット

1 屋上荷重を抑えた安全設計が可能

（100㎡の屋上で、11t～23tも荷重が抑えられる。）



2 自由度の高いデザインが可能

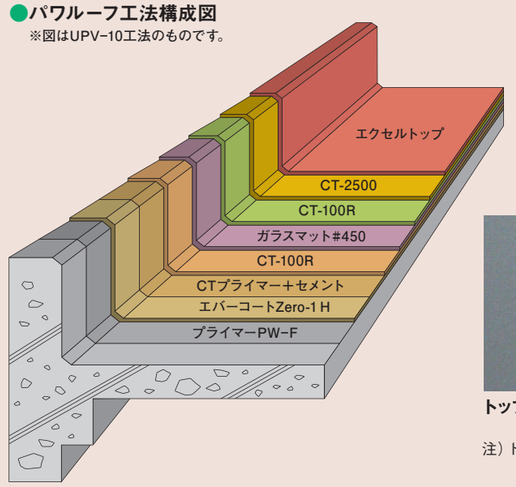
複雑な形状にも施工可能

◀階段形状にも対応

▶曲線形状にも対応

●パワルーフ工法構成図

※図はUPV-10工法のものです。



トップコート仕上げ（UPV-10工法の場合）

無機質調仕上げ（UPV-20工法の場合）

注）トップコート、無機質仕上げについては、その他の色もご用意しております。

仕　様

工法名	平　場			立上り		
	工程	使用材料	使用量／㎡	工程	使用材料	使用量／㎡
トップコート仕上げ UPV-10工法	1	プライマー PW-F	0.15kg～	1	プライマー PW-F	0.15kg～
	2	エバーコートZero-1 H	1.9kg	2	エバーコートZero-1 H 立上り用	0.5kg
	3	CTプライマー＋セメント	0.2kg	3	CTプライマー＋セメント	0.2kg
	4	CT-100R	0.4kg	4	CT-100R	0.6kg
	5	ガラスマット#450	0.48kg	5	ガラスマット#450	0.48kg
	6	CT-100R	1.0kg	6	CT-100R	0.8kg
	7	CT-2500	0.3kg	7	CT-2500	0.3kg
	8	エクセルトップ	0.2kg	8	エクセルトップ	0.2kg
無機質調仕上げ UPV-20工法	1	プライマー PW-F	0.15kg～	1	プライマー PW-F	0.15kg～
	2	エバーコートZero-1 H	1.9kg	2	エバーコートZero-1 H 立上り用	0.5kg
	3	CTプライマー＋セメント	0.2kg	3	CTプライマー＋セメント	0.2kg
	4	CT-100R	0.4kg	4	CT-100R	0.6kg
	5	ガラスマット#450	1.05m	5	ガラスマット#450	1.05m
	6	CT-100R	1.0kg	6	CT-100R	0.8kg
	7	プライマー PW-F＋セメント	0.15kg	7	プライマー PW-F＋セメント	0.15kg
	8	硅砂6号（別途）	0.8kg	8	HGコート	0.8kg
	9	HGコート	1.2kg			

※CTプライマーに添加するセメントは普通ポルトランドセメントを使用し、添加量はCTプライマー：セメント＝2：1（重量比）にして下さい。また冬期はCTプライマー：セメント＝10：1（重量比）にして下さい。

※仕様については、予告なしで変更する場合があります。